

滋賀県議会議員

# 九里学レポート

発行：くのり学後援会  
発行責任者：九里学  
編集責任者：中井光繁  
〒520-3031 栗東市錦2丁目5-4 グレーシー栗東デュオ103  
TEL:077-554-1310 FAX:077-554-1384  
Mail to : try@9ri.jp

2010年  
7月号

Vol.59

# 林 久美子

## 当選

みなさまからの大きなご支援をいただき、  
林 久美子 ふたたび国会へ!!

子どもたちのために！

暮らしの安心のために！

地域の元気のために！

国の健全な発展のために

国と県が連携し、生活者の視点で

今後ますますがんばります!!

これからも変わらぬご支援  
よろしくお願いいたします！



くのり学の活動を  
ホームページで是非ご覧下さい!  
<http://www.9ri.jp>



林久美子参議院議員と日本・滋賀そ  
して栗東市の『人にあたたかみのあ  
るまちづくり』のために連携します。

### 《緊急提言》

栗東の農林業を守るために！！



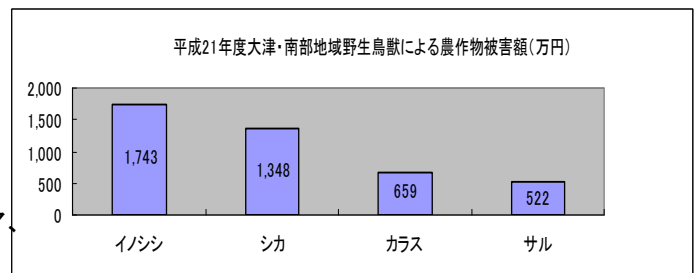
民主党滋賀県第3区総支部

〒525-0033 滋賀県草津市東草津1-1-55-2  
TEL 077-563-4404 FAX 077-563-4480  
<http://www.dpj-shiga3.com/>

### 南部地域の鳥獣害の現状と対策

**現状:**管内でも野生鳥獣による農作物被害が増加しており、被害額は平成21年度の調査で総額 4,380万円にものぼり、鳥獣種別にはグラフのようになっています。

なお、これら以外で近年急激に増加しているとみられるアライグマ、ハクビシンは被害額が小さいためグラフには表せていません。



**近年特にお困りのシカについて:**鳥獣害の中で、近年特にシカによる農作物被害が目立ちます。県内のシカの推定生息数は26,300頭(平成19年度調べ)で、近年増加傾向にある農林被害もあり、県では特定鳥獣保護管理計画(ニホンジカ)を変更して、年間捕獲目標数の増加や狩猟期間の延長などで、個体数を減らすこととしました。

**農作物被害対策は集落ぐるみで:**堅固な防護柵を作ることだけでは獣害対策ではありません。晩秋に野生鳥獣のエサとなるヒコバエをすき込んだり、放棄果樹の伐採なども有効な手段です。このように鳥獣対策は、集落の力を合わせて根気よく継続することから始まります。

# 家庭・学校・地域・企業が一体となって 子どもの育ちを支える環境づくり



地域のきずなを深めよう！



社会全体で子育てや子どもたちの体験活動を支援することにより、地域・家庭の教育力を高め、親の学びや地域のネットワークの広がりを推進します。

## 家庭教育は、すべての教育の原点！

### 語り合いを通じた親育ちの活動

一人ひとりが親として、自分を見つめ直し、自信を持って子育てができるよう、語り合いによる子育て学習会を推進

### しがふあみ(家庭教育協力企業協定制度)

家庭教育の向上に向けた職場づくりに、自主的に取り組んでいただける企業と協定を結び、子どもたちの健やかな育ちのための取り組みを推進

### 「早寝・早起き・朝ごはん」県民運動

子どもたちの望ましい生活リズムの向上を地域社会全体で支え合える、県民運動を推進

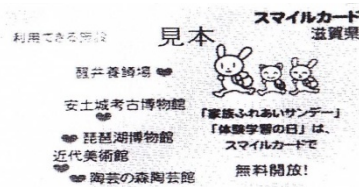
### スマイルカードをつかって県立施設へ行こう！

#### ●家庭ふれあいサンデー

対象日：毎月第3日曜日 対象者：県内在住の親子・家族づれ

#### ●体験学習の日

対象日：毎週土曜日 対象者：県内在住の・在学の18歳未満の子ども



## 地域が、育ちの場・学びの場・活動の場



### 放課後子ども教室

放課後や週末等に、小学校の余裕教室や公民館などで、安全・安心な子どもの活動拠点を設け地域の大人の協力を得た学習や様々な活動機会を提供

### おうみ通学合宿

地域の自治会館や公民館などで、一定期間寝泊りし、地域の人の協力により炊事洗濯等をみんなで行い、学校へ通う取り組み

### しが子どもの体験活動実践交流会

地域における体験活動の充実を図るため、通学合宿や子ども体験活動の実践発表や情報交換を行う研修会の開催

### 地域の力を学校へ

様々な経験をもつ地域の人や専門的な知識、技能、人材をもつ企業・団体・NPOなどが学校を支援する仕組みづくりを推進